

# 令和3年度 救急標語



事故現場  
私もあなたも  
救命士

西小学校  
高田 梓さん



無駄のない  
魔法の車の  
使い方

西小学校  
高木 琉杜さん



どうしよう  
ためらうまえに  
心肺蘇生

錦田小学校  
増島 慶史郎さん



救急車  
正しく使って  
命を救う

佐野小学校  
本間 弘樹さん



AED  
あなたの勇気で  
繋がる命

山田小学校  
横田 芽泉さん

## 応募総数 421件

三島市内の公立小学校に在籍する6年生を対象としています。

その他の応募作品の一部をご覧になれます。  
右のQRコードを読み取ってwebサイトに  
アクセスして下さい。



### 救急車適正利用について

救急車は、重い病気の人や、大きなケガをした人の為に、1秒でも早く現場に到着し、必要な処置を行い、安静に病院に搬送することが大切です。しかし、中には軽いケガでも救急車を呼んでしまう人もいます。近くの消防署の救急車が出動していれば、遠くの消防署から救急車が出動するため、現場に到着するまでの時間がかかってしまいます。救急車は本当に必要とする人にゆずる気持ちを持ってみんなで上手に利用しましょう。

### 応急手当普及啓発について

人は心臓が止まってしまうと、生き続けることはできません。現場に居合わせた人が心肺蘇生法（胸骨圧迫・人工呼吸）やAEDを実施することがとても重要です。心肺蘇生法を学び大切な人を守りましょう。



主催：三島市救急業務連絡協議会

三島市医師会 / 三島市健康推進部健康づくり課 / 富士山南東消防本部三島消防署